

子どもと女性の  
健康相談室

77



福島医大付属病院  
性差医療センター教授・部長

小宮 ひろみ氏

# 性ホルモンと骨密度

日本は長寿国でありませんが、平均寿命と健康寿命には男性は約九年、女性は約十二年の差があります。健康寿命が短い要因として骨粗しょう症は重要な疾患です。

粗しょう症の原因の一つに性ホルモンがありま

す。女性患者さんが男性患者さんより三〜四倍多

下いたします(図)。診断はDEXA法で測定す

る事がすすめられていよう症の早期発見、治療に

では、骨粗しょう症とはどのような疾患なのでしょう。アメリカ国立衛生研究所は骨強度が低下して骨折しやすくなる骨格疾患と定義していま

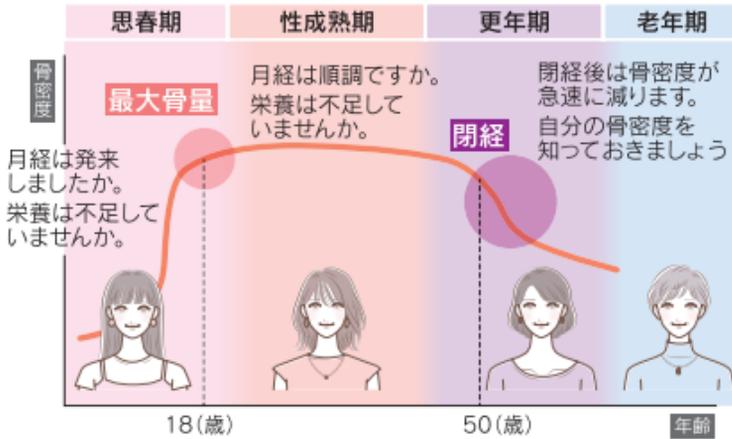
す。骨強度とはあまり聞き慣れない言葉と思いま

すが、骨密度と骨質を合わせたものを言います。つまり、骨質(細かな構造、微小骨折など)も本

来は評価するべきなのですが、評価する方法が確立されておられません。結果的に医療現場では骨密度で評価しています。骨

粗しょう症の診断は女性ホルモンの減少と関係しているからです。エストロゲンの分泌は思春期に高まり、性成熟期に頂点に達し、更年期には低下していきま

■女性のライフステージと骨密度の変化



ふくしま子ども・女性医療支援センター

<http://www.fmu.ac.jp/home/fmccw/>

骨粗しょう症

次回9月19日掲載